

圧入工法積算ソフト入力手順説明書

【 2023年度版 】

- (1)国土交通省土木工事積算基準
- (2)硬質地盤クリア工法 ($N_{max} \leq 600$)



一般社団法人 全国圧入協会

目 次

- | | | |
|---------------------------|---|---------|
| 1. 『積算書表紙・積算条件入力シート』の入力手順 | … | P.1 |
| 2. 入力シートに関する基本事項 | … | P.2～4 |
| 3. 『国交省圧入工入力シート』の入力手順 | … | P.5～8 |
| 4. 『硬質地盤クリア工法入力シート』の入力順序 | … | P.9～12 |
| 5. 『運搬費入力シート』の入力手順 | … | P.13～15 |

1. 『積算書表紙・積算条件入力シート』の入力手順

The screenshot shows the software interface with the following elements:

- ①** Region selection: A dropdown menu showing '関東' (Kanto) and '東京都' (Tokyo).
- ②** Project information input: A table with fields for '相手先名' (Client Name), '工事名' (Project Name), '工事場所' (Project Location), '見積書作成日' (Estimate Creation Date), '見積書有効期限' (Estimate Validity Period), '見積条件' (Estimation Conditions), '自社名' (Company Name), '郵便番号' (Postal Code), '住所1' (Address 1), '住所2' (Address 2), and 'TEL'.
- ③** Estimation conditions input: A table with 7 rows of conditions, including '本見積書は国土交通省土木工積算基準 2019年度版を基に積算した直接工事費の設計見積書であり、材料費及び諸経費は含んでいません。' (This estimate is based on the 2019 edition of the Standards for Estimation of Civil Engineering Work by the Ministry of Land, Infrastructure, and Transport, and does not include material costs and various expenses.)
- ④**豪雪・亜熱帯割増 (Heavy Snow/Subtropical Increase) button.
- ⑤** 週休2日取得費用の計上 (Inclusion of 2-day weekend wage costs) button.
- 見積書出力** (Output Estimate Sheet) button.

① … 積算対象地区を選択

『地区選定』ボタンを左クリックし、プルダウンより『地方区分』(関東・近畿等)→都道府県(東京都・大阪府等)を選択する。

② … 積算書表紙の各項目を入力

各項目の『内容』部に直接入力する。

③ … 見積条件を入力

見積条件の番号及び文章を順に直接入力する。

④ … 豪雪・亜熱帯割増を選択

『豪雪・亜熱帯割増』ボタンを左クリックし、対象のオプションボタンを選択する。

⑤ … 週休2日取得費用の計上を選択

『週休2日取得費用の計上』ボタンを左クリックし、対象のオプションボタンを選択する。

2. 入力シートに関する基本事項

(基1.) … 本積算ソフト内には、(a)『国交省積算基準入力シート』、(b)『硬質地盤クリア工法入力シート』、(c)『運搬費入力シート』があり、(a)、(b)は見積書の内訳書に表記する行の順に入力する。

(a) 国交省積算基準入力シート

[illegible]

(b) 硬質地盤クリア工法入力シート

[illegible]

(c) 運搬費入力シート

[illegible]

2. 入力シートに関する基本事項

(基2.) … 出力データの内訳書内表記で、工種ブロック分け(圧入工・引抜工、1期施工・2期施工等)の区分を設けたい場合には、工種のドロップダウンリストより『小計』を選択する。

(1)入力シートにて『小計』を選択した行以降に別項目を入力する場合は、スペースを空けずに入力する必要がある。(行を空けた場合は、出力内容に反映されない)

(2)出力データでは、『小計』の下行を自動で1行スペースを空ける設定になっている。

入力シート

国交省圧入 入カシート

行クリア

行削除

行挿入

リセット

適用範囲

クレーン機種変更

工種	種別	単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継箇所 数	圧入長 (m)	Nmax	WJ併用 有無	作業時 間(h)	作業 時間帯	施工区 分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	据付け・解体(現場内移設)	B 1	普通鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜工	鋼矢板引抜	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	初期反力鋼矢板引抜	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	据付け・解体(現場内移設)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入カシート

国交省圧入入カシート

硬質地盤クレーン工入カシート

運搬費入カシート

+

出力データ

工 事 費 内 訳 書							
工 種	種 別	数 量	単 位	単 価	金 額	単価 番号	摘 要
圧入工	鋼矢板圧入	100	枚	30,680	3,068,000	A1	25H型 L=10.0m Ø=9.0m Nmax=30 〔WJ併用〕
【 第 1 期 施 工 】	鋼矢板圧入	200	〃	37,740	7,548,000	A2	25H型 L=12.0m Ø=11.0m Nmax=30 〔WJ併用〕
	据付け・解体(現場内移設)	1	回	148,400	148,400	B1	ハット形鋼矢板900mm用 〔Nmax≤50 WJ併用〕
	小計				10,764,400		
【 第 2 期 施 工 】	鋼矢板圧入	100	枚	37,740	3,774,000	A3	25H型 L=13.0m Ø=12.0m Nmax=40 〔WJ併用〕
	鋼矢板圧入	200	〃	44,620	8,924,000	A4	25H型 L=14.0m Ø=13.0m Nmax=40 〔WJ併用〕
	据付け・解体(現場内移設)	1	回	148,400	148,400	B2	ハット形鋼矢板900mm用 〔Nmax≤50 WJ併用〕
	小計				12,846,400		
工 事 費 計					23,610,800		

2. 入力シートに関する基本事項

(基3.) … 単価番号の記入

(1) 『圧入10枚当り単価表』の単価表分類を【 A単価表 】としている。(単価表番号 A1号 ～)

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 硬質地盤圧入 → 引抜

(2) その他下記の作業工種の単価表分類を【 B単価表 】としている。(単価表番号 B1号 ～)

・『据付・解体(現場内移設)1.0回当り単価表』(国交省圧入・引抜・硬質地盤圧入の順)

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 引抜 → 硬質地盤圧入

・『自走10枚当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

・『取付・取外し1.0回当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

・『重建設機械分解・組立1.0回当り単価表』(硬質地盤クリア工法入力)

※積算プログラムの計算順序：国交省圧入 → 硬質地盤圧入 → 引抜

(3) 機械運転の単価表分類を【 C単価表 】としている。(単価表番号 C1号 ～)

・積算プログラムが自動で番号を割り付ける。

注)：クローラークレーン選定時に作成済みデータのシートの並びが異なる場合あり。

(4) 運搬費の単価表分類を【 D単価表 】としている。(単価表番号 D1号 ～)

・(a)、(b)の入力シートと(c)運搬費に同一内容(単価番号、対象機械)を入力する必要あり。

(1)

(2)

(4)

硬質地盤クリア工法 入力シート															クレーン機種変更	
			行クリア		行削除		行挿入		リセット		適用範囲					
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax	高天増補正係数	層戸係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン	追加クレーン
(1)	圧入工	鋼矢板圧入	A1	Ⅲ型	7.0	100	なし	6.0	75	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	鋼矢板圧入	A2	Ⅲw型	10.0	200	なし	9.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	鋼矢板圧入	A3	25H型	12.0	300	なし	11.0	180	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
(2)	圧入工	据付ナ・解体(現場内移設)	B1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	据付ナ・解体(現場内移設)	B2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	据付ナ・解体(現場内移設)	B3	ハット形鋼矢板900mm用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	自走	B4	900mm用(硬質地盤専用)		300						6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
	圧入工	自走装置 取付・取外し	B5	ハット形鋼矢板900mm用(硬質地盤専用)		1						6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80	
(4)	重建設機械分解・組立	クローラ80t吊以下	B6			1										
	運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D1			1										
	運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D2			1										
	運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D3			1										
	運搬工	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)圧入機本体	D4			1										
	運搬工	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)その他一式	D5			1										
	運搬工	反力ウエイト	D6			1										
見積表紙・見積条件入力シート 国交省圧入入力シート 硬質地盤クリア工法入力シート 運搬費入力シート																

(4)

運搬費 入力シート			行クリア		行削除		行挿入		リセット		M. その他 諸料金入力				
工程	単価番号	機種選定	運搬車両	数量	出発地	到着地	運搬距離 (km)	運輸局	B.地区割増	C1.特大品割増	C2.急路割増	C3.冬季割増	C4.深夜割増	M.その他 諸料金	K'. 運搬機械 損料
運搬工	D 1	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	14t積トラック	3	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし		¥305,000
運搬工	D 2	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t以上	なし	なし	なし		¥378,000
運搬工	D 3	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし		¥0
運搬工	D 4	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)圧入機本体	20t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t以上	なし	なし	なし		¥378,000
運搬工	D 5	ハット形鋼矢板900(硬質地盤専用)その他一式	14t積トラック	2	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし		¥0
運搬工	D 6	反力ウエイト	14t積トラック	1	東京都港区港南2丁目	大阪府大阪市西区阿波座2丁目	507	近畿	なし	15t未満	なし	なし	なし		¥0

3.『国交省積算基準入力シート』の入力手順

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
国交省圧入 入力シート					行クリア	行削除	行挿入	リセット		適用範囲					クレーン機種変更
工種	種別	単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継箇所 数	圧入長 (m)	Nmax	WJ併用 有無	作業時 間(h)	作業 時間帯	施工区 分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	据付(・解体(現場内移設)	B 1	普通鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜き工	鋼矢板引抜	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	初期反力鋼矢板引抜	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜き工	据付(・解体(現場内移設)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入力シート
国交省圧入入力シート
硬質地盤クレーン工法入力シート
運搬費入力シート

(1) 入力シートの入力手順

①『工種』を選択

国交省圧入 入力シート			
工種	種別	単価 番号	矢板
<div>▼</div> <div>圧入工</div> <div>引抜工</div> <div>重建設機械分解・組立</div> <div>運搬工</div> <div>小計</div>			

②『種別』を選択

国交省圧入 入力シート			
工種	種別	単価 番号	矢板
圧入工		▼	
	鋼矢板圧入		
	継鋼矢板圧入		
	初期反力鋼矢板圧入		
	コーナ-用反力鋼矢板圧入		
	据付け・解体(現場内移設)		

③『単価番号』を入力

国交省圧入 入カシート			
工種	種別	単価 番号	矢板
圧入工	銅矢板圧入	A 1	

④『鋼矢板型式』を選択

単 番 号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継
A 1				
	Ⅱ型			
	Ⅲ型			
	Ⅳ型			
	ⅤL型			
	ⅤIL型			
	Ⅱw型			
	Ⅲw型			
	Ⅳw型			

⑤『鋼矢板長』を入力

単 番 号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継 ぎ
A 1	Ⅲ 型	10.5		

⑥『数量』を入力

単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	総
A 1	Ⅲ型	10.5	100	

⑧『鋼矢板割付』を入力
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0		

⑨『継箇所数』を選択
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0	▼	
		1	
		2	
		3	
		4	
		5	

⑩『圧入長』を入力

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	継箇所数	圧入長(m)
あり	3@3.0+1.0	3	9.5

⑪『Nmax』を入力

適用範囲

圧入長(m)	Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)
9.5	150	未使用	6.3

⑫『WJ併用の有無』を選択

適用範囲

Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯
20	未使用 ▼	6.3	昼間作業
	未使用		
	使用		

⑬『作業時間』を入力
(標準;拘束時間9時間、T=6.3h)

適用範囲

Nmax	WJ併用有無	作業時間(h)	作業時間帯
150	未使用	6.3	昼間作業

⑭『作業時間帯』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業 ▼	陸上施工	WC 50
	昼間作業		
	夜間作業		

⑮『施工区分』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工 ▼	WC 50
		陸上施工	
		水上施工	

⑯『クレーン』を選定 (任意に変更する場合に使用)

(2)ボタンを左クリック→ クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

(1)変更するクレーンのセルを左クリック

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

(3)変更するクレーンの種類を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50

(4)変更するクレーンの種類を選択して、OKボタンを左クリック

(2) 入力シートの行編集について

国交省圧入 入力シート

①
行クリア

②
行削除

③
行挿入

④
リセット

適用範囲

クレーン機種変更

工種	種別	単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	継箇所 数	圧入長 (m)	N _{max}	WJ併用 有無	作業時 間(h)	作業 時間帯	施工区 分	クレーン
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5	150	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
圧入工	初期反力鋼矢板圧入	A 2	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5	10	未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
圧入工	掘付け・解体(現場内移設)	B 1	普通鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1						未使用	6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
運搬工	普通鋼矢板用(硬質地盤専用)	D 1			1										
小計															
引抜工	鋼矢板引抜	A 3	Ⅲ型	10.5	100	なし		0	9.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	初期反力鋼矢板引抜	A 4	Ⅲ型	7.0	4	なし		0	6.5			6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
引抜工	掘付け・解体(現場内移設)	B 2	普通鋼矢板用		1							6.3	昼間作業	陸上施工	WC 25
運搬工	普通鋼矢板用	D 2			1										
小計															

見積表紙・見積条件入力シート
国交省圧入入力シート
硬質地盤クリア工法入力シート
運搬費入力シート
+

対象行の1つのセルをクリックした上で、①～④の目的のコマンドボタンを操作する。

① … 行クリア

選定したセルの行のみの入力値を初期化(空白化)する。

② … 行削除

選定したセルの行を削除する。

③ … 行挿入

選定したセルの上部に新しい行を1行追加する。

④ … リセット

入力シート全体の入力値を初期化する。

(3) 積算書データの出力手順

見積書出力

項目	内容
相手先名	〇〇〇〇〇〇建設事務所 御中
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	東京都千代田区大手町
見積書作成日	2020年8月4日
見積書有効期限	2020年3月31日
見積条件	別シート参照
自社名	一般社団法人全国圧入協会
郵便番号	〒108-0075
住所1	東京都港区港南2丁目4番3号
住所2	二和港南ビル5階
TEL	03-5781-9155

② 出力選択

☒ 国交省のシートを出力する

☐ 硬質地盤シートを出力する

③ 出力

見積条件 (必要条件を記入)	1	本見積書は国土交通省土木積算基準 2019年度版を基に積算した直接工事費の設計見積書であり、材料費及び諸経費は含んでいません。
	2	作業時間は8:00～17:00迄の昼間作業とし、圧入施工時間はT=6.3hとします。
	3	重機・材料等の搬入路及び作業ヤードを確保願います。
	4	施工に支障となる上空・地表・地中障害物は事前調査を行い移設・撤去願います。
	5	圧入法線上の布堀り(幅2.0m×深さ1.0m)を事前に願います。
	6	施工時に発生する排土の処理費用は含んでいないため、別途計上願います。
	7	施工時に発生するウォータージェット水の泥水処理費用は含んでいないため、別途計上願います。

『国交省圧入工入力シート』及び『運搬費入力シート(計上必要時のみ)』の入力完了後に、『見積表紙・見積条件入力シート』に移動して、積算書の出力データを作成する。

- ① … 見積書出力コマンドを左クリック
『出力選択』のウィンドウが表示される。
- ② … 『国交省のシートを出力する』のチェックボックスをクリック
選択後に『✓』が表示される。
- ③ … 『出力』ボタンを左クリック

入力内容の計算が開始され、数秒後に積算書の新規エクセルデータが作成されるので計算結果の内容確認を行い、名前を変更して積算書データを保存する。

入力データを保管する場合には、上記と同様に名前を変更して入力データを保存する。

『積算書』は別データを自動作成

The screenshot displays the Wondershare PDFElement application window. The top menu bar includes options like File (ファイル), Edit (編集), View (表示), Tools (ツール), Document (ドキュメント), Window (ウィンドウ), and Help (ヘルプ). Below the menu is a toolbar with various icons for file operations and editing. The main workspace shows a document titled "見積書" (Estimate) which is a Japanese construction cost estimate form. The form contains fields for company name (建設事務所 御中), amount (¥13,045,382), date (2020年3月4日), and address (東京都港区港南2丁目4番3号). There are also sections for project details (工事名, 工事場) and contact information (TEL).

注)；入力データの不備は指定事項を修正する

[illegible]

4.『硬質地盤クリア工法入力シート』の入力手順

[illegible]

(1) 圧入工の入力

①『工種』を選択

硬質地盤クリア工法 入力シート			
工種	種別	単価 番号	矢
圧入工			
重建設機械分解・組立			
運搬工			
小計			

②『種別』を選択

硬質地盤クリア工法 入力シート			
工種	種別	単価 番号	欠
圧入工			
	鋼矢板圧入		
	継鋼反力鋼矢板圧入		
	初期反力鋼矢板圧入		
	コーナ～用反力鋼矢板圧入		
	自走		
	自走装置 取付、取外し 振付け・解体(現場内移設)		

③『単価番号』を入力

硬質地盤クリア工法 入カシート		単価 番号	分
工種	種別	A 1	
圧入工	鋼矢板圧入		

④『鋼矢板型式』を選択

一ト		行クリア	行削除
単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量
A 1			
	II 型		
	III 型		
	IV 型		
	VI L 型		
	VI L 型		
	II w 型		
	III w 型		
	IV w 型		

⑤『鋼矢板長』を入力

一ト		行クリア	行削除
単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量
A 1	IV _w 型	15.0	

⑥『数量』を入力

単価 番号	矢板型式	鋼矢板 長(m)	数量	総計
A 1	IVw型	15.0	100	

⑦『継施工』『あり』が自動表示
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継		

⑧『鋼矢板割付』『1箇所継』が自動表示
(継鋼矢板圧入を選択時のみ)

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継		

⑨『圧入長』を入力

行削除 行挿入 リセット 適

継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nm
あり	1箇所継	14.0	

⑩『Nmax』を入力

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
100	2.0m以下		6.3

⑪『高天端補正係数』を選択

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
100	2.0m以下		6.3
	2.0m以下 3.0m以下 4.0m以下 5.0m以下		

⑫『層厚係数』を選択
(180 < Nmax ≤ 600が対象)

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
250	2.0m以下	3.0m以下	6.3
		3.0m以下 6.0m以下 10.0m以下 16.0m以下	

⑬『作業時間』を入力
(標準;拘束時間9時間、T=6.3h)

適用範囲

Nmax	高天端補正係数	層厚係数	作業時間(h)
250	2.0m以下	3.0m以下	6.3

⑭『作業時間帯』を選択

クレーン機種変更

作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン
6.3	昼間作業	陸上施工	WC 50
		陸上施工 水上施工	

⑮『施工区分』を選択

ク

係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	ク
以下	6.3	昼間作業	陸上施工	V
			陸上施工 水上施工	

⑯『クレーン』を選定 (任意に変更する場合に使用、『追加クレーン』の選定も同手順)

クレーン機種変更

← (2)ボタンを左クリック

クレーン機種変更

クレーン機種変更

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

(1)変更するクレーンのセルを左クリック

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

(3)変更するクレーンの種類を選択

施工区分	クレーン	追加クレーン
陸上施工	WC 50	

(4)変更するクレーンの種類を選択して、OKボタンを左クリック

(2) 入力シート之行編集について

硬質地盤クリア工法 入力シート														適用範囲		クレーン機種変更	
		① 行クリア		② 行削除		③ 行挿入		④ リセット									
工種	種別	単価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax	高圧電線正係数	層厚係数	作業時間(h)	作業時間帯	施工区分	クレーン	追加クレーン	
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Iw型	15.0	100	なし		14.0	100	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80		
圧入工	鋼矢板圧入	A 2	Iw型	16.0	200	なし		15.0	150	2.0m以下		6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80		
圧入工	鋼矢板圧入	A 3	Iw型	17.0	300	なし		16.0	250	2.0m以下	3.0m以下	6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80		
	<input type="button" value="▼"/>																
重建設機械分 解・組立	据付け・解体(現場内移設)	B 1	広幅鋼矢板用 (硬質地盤専用)		1							6.3	昼間作業	陸上施工	CC 80		
	クローラ80t吊以下	B 2			1												
	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 1			1												
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 2			1												
小計																	

見積表紙・見積条件入力シート 国交省圧入入力シート 硬質地盤クリア工法入力シート 連搬費入力シート (+)

対象行の1つのセルをクリックした上で、①～④の目的のコマンドボタンを操作する。

- ① … 行クリア

選定したセルの行のみの入力値を初期化(空白化)する。

- ② ... 行削除

選定したセルの行を削除する。

- ### ③ … 行挿入

選定したセルの上部に新しい行を1行追加する。

- ④ … リセット

入力シート全体の入力値を初期化する。

(3) 積算書データの出力手順

①

見積表紙・見積条件入力シート	
	地区設定 関東 東京都
豪雪・亜熱帯割増 週休2日取得費用の計上	

見積書出力

項目	内容
相手先名	〇〇〇〇〇〇建設事務所 御中
工事名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
工事場所	東京都千代田区大手町
見積書作成日	2020年8月4日
見積書有効期限	2020年3月31日
見積条件	別シート参照
自社名	一般社団法人 全国圧入協会
郵便番号	〒108-0075
住所1	東京都港区港南2丁目4番3号
住所2	三和港南ビル5階
TEL	03-5781-9155

②

×

❑ 国交省のシートを出力する

☑ 硬質地盤シートを出力する

③

出力

見積条件 (必要条件を記入)	1	本見積書は国土交通省土木工積算基準 2019年度版を基に積算した直接工事費の設計見積書であり、材料費及び諸経費は含んでいません。
	2	作業時間は8:00～17:00迄の昼間作業とし、圧入施工時間はT=6.3hとします。
	3	重機・材料等の搬入路及び作業ヤードを確保願います。
	4	施工に支障となる上空・地表・地中障害物は事前調査を行い移設・撤去願います。
	5	圧入法線上の布掘り(幅2.0m×深さ1.0m)を事前に願います。
	6	施工時に発生する排土の処理費用は含んでいないため、別途計上願います。
	7	施工時に発生するウォータージェット水の泥水処理費用は含んでいないため、別途計上願います。

見積表紙・見積条件入力シート	国交省圧入入力シート	硬質地盤クリア工法入力シート	運搬費入力シート	+
--------------------------------	----------------------------	--------------------------------	--------------------------	---

『硬質地盤クリア工法入力シート』及び『運搬費入力シート(計上必要時のみ)』の入力完了後に、
『見積表紙・見積条件入力シート』に移動して、積算書の出力データを作成する。

- ① … 見積書出力コマンドを左クリック
『出力選択』のウィンドウが表示される。
- ② … 『硬質地盤シートを出力する』のチェックボックスをクリック
選択後に『✓』が表示される。
- ③ … 『出力』ボタンを左クリック

入力内容の計算が開始され、数秒後に積算書の新規エクセルデータが作成されるので、計算結果の内容確認を行い、名前を変更して積算書データを保存する。

入力データを保管する場合には、上記と同様に名前を変更して入力データを保存する。

『積算書』は別データを自動作成

注)；入力データの不備は指定事項を修正する

[illegible]

硬質地盤クリアエ法 入力シート									
<div> <div>行クリア</div> <div>行削除</div> <div>行挿入</div> <div>リセット</div> <div>適用</div> </div>									
工程	種別	準価番号	矢板型式	鋼矢板長(m)	数量	継施工	鋼矢板割付	圧入長(m)	Nmax
圧入工	鋼矢板圧入	A 1	Ⅳw型	15.0	100	なし		14.0	100
圧入工	鋼矢板圧入	A 2	Ⅳw型	16.0	200	なし		15.0	150
圧入工	鋼矢板圧入	A 3	Ⅳw型	17.0	300	なし		16.0	250
圧入工	据付穴・解体(現場内移設)	B 1	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)		1				
重建設機械分解・組立	▼ クローラ80t吊以下	B 2							
	▼								
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)圧入機本体	D 1			1				
運搬工	広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その他一式	D 2			1				
小計									

Microsoft Excel

×

【数量】が入力されていないか、適切な値ではありません。

OK

5.『運搬費入力シート』の入力手順

[illegible]

(1) 圧入工の入力

①『工種』を選択

運搬費 入力シート		
工種	単価番号	機種選定
	▼	
運搬工		

②『単価番号』を入力

運搬費 入力シート		
工種	単価番号	機種選定
運搬工	D 1	

③『機種選定』にて対象機種を選択

運搬費 入力シート		
工種	単価番号	機種選定
運搬工	D 1	普通鋼矢板用 広幅鋼矢板用 ノット形鋼矢板900mm用 普通鋼矢板用(硬質地盤専用) 広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)/注 広幅鋼矢板用(硬質地盤専用)その ノット形鋼矢板900 (硬質地盤専 ノット形鋼矢板900 (硬質地盤専

④『運搬車両』が自動表示

行クリア 行削除

運搬車両	数量	出発地
20t積トラック	1	

⑤『数量』が自動表示

⑥『出発地』を入力